

メディアが多様化しても、圧倒的パワーを持ち続けるCM。
生活者の心を揺り動かし、SNSを通じて増幅される、
今の時代を捉えたストーリー作りと企画の技術を学ぶ。

オンライン開催
全国どこからでも受講可

宣伝会議

[第36期]

CMプランニング講座

2023年8月26日(土)開講 【全7回】

営業・メディア・マーケなど、
他部門からクリエイティブへの
転局を狙っている。

コピーライターから
CM企画もできるプランナーへ
ステップアップしたい。

SNSでも伝わりやすい
短尺Web動画の企画力を高め
応用していきたい。

プロダクションマネージャーから、
企画もできるディレクター
を目指している。

画像提供: Shutterstock

開講の背景

メディアが多様化している中で、マスコミュニケーション以外のやり方も増えてきたとはいえ、より多くの方に「広く告げる」ために、CMの力は未だ不可欠なものです。Web・スマホやOOH・イベントなどを活用するキャンペーンでも、**広く告げるための主軸はやはりCM**で、そのコンテンツをSNS等のメディアに展開するというケースも多くあります。つまりCMのメッセージが強ければ強いほど、世の中を動かす広告になり得ます。

昨今では、オンライン動画の活用が盛んで、スマホ一つあれば、誰でも簡単に動画の制作・発信ができる時代になりました。しかし、**これまで時に億単位の予算が動くキャンペーンで、15秒・30秒という制約の中でしのぎを削ってきたクリエイターには、世の中を動かすプランニングとディレクションの本物の技術が備わっています。**コピーライティングの発想を軸にしたCMのプランニング力と、それを魅力的に見せていくためのディレクション力の2軸で、人々が話題にし、マネし、時にはバズるCMが実現するのです。

そこでコピーライター養成講座を60年以上にわたり実施している宣伝会議では、コピーを主軸にしたCMプランニングの手法と技術を学ぶ、CMプランニング講座を開講します。CMプランナーを目指す人や現役のコピーライター、ディレクターはもちろん、オンラインでのムービーを作る人、映像を軸とした企画・演出に携わる人、コピーライター養成講座の修了生や広告キャンペーンを学びたい人まで、**コピーを核としたCMプランニングの基礎と生活者の心を捉えるCM・映像表現の考え方**を、一流の現役クリエイターが伝授します。

本講座の3つのポイント

1

コピーライティングを軸にしたCMプランニングを学ぶ講義

日本で初めてのコピーライター養成機関である「コピーライター養成講座」。この講座では、コピーの基本である「何を」「どのように」伝えるのかを軸にして、プランニングのスキルを身につけていきます。コピーライター養成講座を実施している宣伝会議だからこそ、コピー力を生かし、CM企画、キャンペーン展開におけるCMの役割、オンラインのムービーでの表現など、今の時代に必要なCMプランニングの考えを学んでいきます。

2

人の気持ちを揺り動かす「企画力」「構想力」「演出力」を養う

講義で養うのは「コンセプトを考える力」、「多角的な視点で捉える力」「商品特性を企画に落としこむ力」「驚きと気付きを与えるための表現の力」などです。これらの力は、CMのプランニングに留まらず、広告クリエイティブやコミュニケーション戦略全般に共通するものです。CMだけを企画する力を養うのではなく、CMを通してコミュニケーションやクリエイティブ全体のプランニング力とディレクション力を身につけていきます。

3

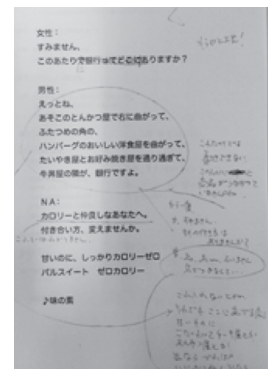
講師は現役の一流クリエイティブディレクター／CMプランナー／CMディレクター

全7回の講義すべて、現役クリエイターが登場。普段、なかなか接することのできない講師陣からの直接指導が受けられます。ただ話を聞くだけではなく、CMの企画をする課題を数多くこなし、個別に厳しく的確な講評をしていきます。実際に仕事で通用するだけのCMプランニングの技術、ディレクションの技術、クリエイティブに取り組む姿勢を余すところ無く吸収できます。

企画の幅を広げ、プランニング&ディレクションの筋力を身につける7日間

CM企画を丁寧に添削・フィードバックして実力をつける

それぞれの講義には事前課題があり、提出いただいたものに対し、講評とフィードバックを行っていきます。現役のプランナー陣からの講評は厳しく且つ鋭く、企画への的確な評価が、受講生のプランニング力を鍛えていきます。一言でプランニング力と言っても、仮説の設定力、ストーリーの構成力、ターゲットの想定など必要なスキルは多岐にわたります。そういった力を持った講師が赤を入れた後のコンテは見違えるように良くなるため、シンプルで強い企画を考えられる力を身につけていくことができます。



カリキュラム

回	日	時間	テーマ	内容	講師	課題
1	8/26	13:00~15:00	CMプランニング力の鍛え方	広告キャンペーン全体の中で、CMをどう使うのか。CMのメディア特性を考え、コミュニケーションデザイン発想のもと、企画を生み出す術を学びます。	佐藤雄介 (電通)	
2	9/9	13:00~15:00	コピーライティングとCM	CMに登場する言葉はキャッチ、タグライン、ナレーション、セリフなど様々存在します。この講義ではコピーの基礎とCMで活きるコピーワークを学びます。	横澤宏一郎 (BORDER)	○
3	9/23	13:00~15:00	WebでハネるCM企画	15秒や30秒の基本的なテレビCMだけでなく、Webで展開することを想定したCM企画の考え方を学びます。テレビ文脈とネット文脈での伝わり方、メディア環境、表現方法の違いを学びます。	高橋律仁 (TBWA、 HAKUHODO)	○
4	10/7	13:00~15:00	オリエンの噛み砕き方とプレゼンの仕方	クリエイターはクライアントのオリエンテーションへどう臨むべきか、また、それをどう理解してプレゼンに繋げていくかを学びます。また、課題講評を踏まえ、伝えたいことが伝わる企画構成法を学びます。	山崎隆明 (ワトソン・クリック)	○
5	10/21	13:00~15:00	CMプランニング力の鍛え方②	CM企画をブラッシュアップし、より良い企画に仕上げていく考え方を身につけます。CM企画を多角的に見ることで新しい発見や足りない部分を補っていく企画力を養っていきます。	神田祐介 (神田商事)	○
6	11/11	13:00~15:00	CMプランニング力の鍛え方③	CMの企画力を高めるためにはどんなインプットが必要で、どんな環境に身を置くことが効果的なのかを学びます。また、どのようにしてCM企画の点数を上げていくことができるのか、そのテクニックを学びます。	吉兼啓介 (HAKUHODO CABIN)	○
7	11/25	13:00~15:00	最終課題 ディレクターに「演出したい！」と思わせる企画をプレゼンせよ	CMディレクターに演出をしてもらう想定で、ある商材を基にしたCM企画を考え、プレゼンしていただきます。数々の名作CMを手がけてきた日本を代表するCMディレクターによる講評を受け、コンテがどのように具体的表現に繋がるのかを体感していただきます。	黒田秀樹 (黒田秀樹事務所) 中島信也 (なかしましんやオフィス)	○
	12/9		予備日			

※やむを得ない事情で講師や日程が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※予備日は、講義日程が変更になった場合に、振替をするための候補日です。講義が順調に進めばお休みとなりますが講義を実施する可能性もございますことをご理解ください。

1. プランニングだけではなくディレクション力も身につく

CMプランナーの肩書でなくても、オンライン動画も含め、映像を企画・ディレクションする機会が増えています。そこで、本講座ではCMプランニングの基本に加え、ディレクションの講義も取り入れ、今求められるCMプランナー・映像クリエイターを育成します。

プランニング (CMの企画)

- ・企画のプロセスと型
- ・企画コンテの書き方
- ・オリエン&プレゼン方法

ディレクション (CMの演出)

- ・期待する表現を言語化する
- ・演出コンテの書き方
- ・ディレクターへの発注方法

2. 豊富な課題演習と講評で学びが腹にストンと落ちる

座学で学ぶ講義と、課題に取り組み講評を受ける実践機会が入り混じりながら、7回の講義を実施。課題出題は6回。日頃の仕事ではなかなか得られない、第一線で活躍する講師から直接のフィードバックを受けられる貴重な機会です。課題出題は余裕をもって行われ、仕事が忙しい方々も安心して参加いただけます。

講義

沢山の最前線で活躍する講師の思考のプロセスを浴びるように学べるのもこの講座の魅力。座学形式の講義でまず基本を学習します。

課題講評

頭で理解していても、実践には落ちないのが最も難しいところ。講義の中では課題も出題され、手を動かすことで学びを血肉化します。

最終課題

講義後半では最終課題に挑戦。これまで学んだことの集大成として最終制作物を提出します。転職活動時のポートフォリオにも使えます。

数々の受賞歴を持ち、直々に指導を受ける機会が得がたい一流講師陣に学べる



中島 信也氏

なかじましんやオフィス
CMディレクター

1959年福岡県生まれ大阪育ちの江戸っ子。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒。83年演出デビュー。デジタルを駆使した娯楽性の高いCMで受賞多数。日清食品カップヌードル「hungry?」(1993カンヌグランプリ)、サントリー「燃焼系アミノ式」、「伊右衛門」、資生堂「新しい私になって」、AirPAY「オダギリジョーシリーズ」、AirWORK「松本人志と山田孝之」などを演出。また後進の育成にも注力しており、武蔵野美術大学客員教授(視覚伝達デザイン学科・デザイン情報学科)、金沢工業大学客員教授(メディア情報学科)をつとめる。劇場用映画「ウルトラマンゼアス」(1996)「矢島美容室」(2010)監督。



黒田 秀樹氏

黒田秀樹事務所
CMディレクター

「24時間タカエマスカ」の三共リゲインCMは、めまぐるしく変わるカット、広角やオプチカル処理を多用した画面で一世を風靡し、自ら作詞したCMソング「勇気のしるし」も大ヒットした。見るものを刺激し続けるその独自の映像表現は、CF映像の流れを変えたと評されている。

【主な仕事】「ペプシマン」シリーズ、マダム「GATSBY」、資生堂「TSUBAKI」、「indeed」シリーズほか。福山雅治、サザンオールスターズ、SMAP、AKB48、ももいろクローバーZ等のPVも監督。



横澤 宏一郎氏

BORDER
クリエイティブディレクター／CMプランナー

早稲田大学政経学部卒業後、博報堂入社。プロモーション局を経て、クリエイティブ局へ。2016年6月博報堂退社。BORDER inc. を設立。2008年クリエイター・オブ・ザ・イヤー審査委員特別賞、TCC賞、ACC賞他多数受賞。主な仕事に、リクルートSUUMO、日野自動車ヒノノニトン、リポビタン木村拓哉、JT「ソーシャルディスタンス」大悟、なんばや関ジャニ∞、アイシティ「eyecity市」、転職サイトGreen「テンテングリグリ」、ソフトバンク「ギガ国」、ZOZOTOWN本田翼、ぷっちょKing & Prince、LIXIL本木雅弘、PS4山田孝之、など。



佐藤 雄介氏

電通
クリエイティブディレクター／CMプランナー

2007年電通入社。最近の主な仕事に、ドコモ「先生シリーズ」、カップヌードル「HUNGRY DAYS アオハルかよ」、ギャツビー「叫べ」、グリコ「じゃんけんグリコ2020」、ポカリスエット「ガチダンス」、マルコメ「世界初かわいい味噌汁」など。2017年に、クリエイター・オブ・ザ・イヤーを史上最年少で受賞。カンヌ国際クリエイティブフェスティバル ヤングカンヌ「フィルム部門」で日本人初のメダリスト。その他、ACC賞、ADC賞、TCC賞、TCC新人賞、ギャラクシー賞、ADSTARSグランプリなど受賞多数。



高橋 律仁氏

TBWA\HAKUHODO
シニアクリエイティブディレクター／コピーライター

博報堂入社後、TBWA\HAKUHODOへ。メディアとソーシャルインサイトを掛け算したコミュニケーションを武器に、映像からアクティベーションまで統合的に手がける。DJとしての一面を持ち多くのプロジェクトで楽曲プロデュースも行う。主な受賞歴に、カンヌライオンズゴールド、アドフェストグランプリ等。2017年クリエイターオブザイヤー メダリスト。



神田 祐介氏

神田商事
クリエイティブディレクター／CMプランナー

CM、WEB動画からTVドラマの企画制作など映像を中心としたコミュニケーション開発を手掛ける。クリエイター・オブ・ザ・イヤー、ACCフィルム部門グランプリ、NY Festival2020最高賞／Filmグランプリ、SPIKES ASIA Film／Film craft部門グランプリ、TCC賞、ACC小田桐昭賞、ギャラクシー賞、東京ドラマアウォード優秀賞など受賞。主な仕事にjms連続10秒ドラマ「愛の停止線」、SmartHR「社員に、いい。」、TVer「NOW ON TVer」、テレビ東京ドラマ「きのう何食べた?」企画監修、マダム「LUCIDO」など。



山崎 隆明氏

ワトソン・クリック
クリエイティブディレクター／CMプランナー

京都府生まれ。1987年電通入社。シニアクリエイティブディレクターを経て、2009年クリエイティブエージェンシー ワトソン・クリックを設立。JAAAクリエイター・オブ・ザ・イヤー、TCCグランプリ、TCC部門賞、TCC最高新人賞、ACCグランプリ・ACC金賞・ベスト企画賞、広告電通賞部門賞、日刊アドグランプリ、佐治敬三賞、ほか受賞多数。また、SMAP LIVEジャンクション曲『チョモランマの唄』や、関ジャニ∞の女子ユニット、キャンジャン∞がCDリリースした『Candy My Love』の作詞・作曲も手がける。



吉兼 啓介氏

HAKUHODO CABIN
CMプランナー／クリエイティブディレクター

1986年山口県出身。2009年博報堂入社。2023年HAKUHODO CABINの立ち上げに参加。最近の主な仕事に、日清王「天使の兄弟」、日清「これ絶対うまいやつ!」、日清「カレーメシ」、FCNT arrows「割れない刑事」、オープンハウス「地底人現る!」「座敷童子」「夢見る小学生」、日本郵便「手紙の部屋」、サントリー「ノンアルでワインの休日」、東京ガス「電気代にうる星やつら」など。ACC賞、TCC賞、TCC新人賞、ギャラクシー賞、2020年クリエイター・オブ・ザ・イヤーメダリストなど受賞。

キャリアアップのきっかけを掴んだ修了生の声

第51回宣伝会議賞 グランプリ受賞



CMプランナーを目指す人も、そうでない人も。プランニングの筋力が鍛えられる講座。

電通 BIソリューション局

高崎 真梨子氏

私はコピーライティングやCMプランニングの仕事はしていません。普段は、クライアントの商品がオンライン上で「売れる」ための戦略や施策をプランニングしています。CVRとか、UXとか、O2Oとか。「Eコマース」というやつです。

ではなぜ、CMプランニング講座を？と思われるでしょう。

実は、コンテの書き方や、映像の構成力、演出センスを身につけることが目的で受講したわけではありませんでした。もっと基本的な、どのように課題を理解し、切り口を見つけ、強力なコンセプトを打ち出すか、というプランニングの筋力のようなものが不足している感覚があり、環境を変えてみっちり鍛えてみたかったのです。特にCMである必要はなかったのですが、毎回名だたるトップクリエイターの方々が出す課題に、脳に汗かきながら応え、それをまたプロの目で講評いただけるというのは、まさに私が求めている環境のように思えました。

講義は、毎回がかなり刺激的でした。毎週、擦り切れながら書いたコンテは、自信があろうがなかろうが、他の受講生の目に晒され、講師の方にも一点一点講評されます。こてんぱんにやられることもあります。課題設定、ターゲット設定、目的設定など、根本的な部分の詰めの甘さや矛盾を鋭くつっこまれることが多く、講義の後はよく脳みそが筋肉痛になりました。ですが、回を追うごとに、最初は雰囲気だけで書いていたふにゃふにゃの四コマもどきが、しっかりと企画意図のあるコンテ風になっていくのがわかりました。残念ながら鉛筆はもらえませんでした。仕事の企画書の精度もあがるなど、確実にこの講座を通してプランニング筋がついたのではないかと実感しています。

第51回宣伝会議賞 CMゴールド受賞



CMプランニングを学ぶことは、企画の型を学ぶこと。

さまざまな企画に応用できる術が身につきます。

カヤック

合田 ピエール陽太郎氏

きっかけは人を惹きつける企画を学びたかったからです。私はWebの会社で働いていました。肩書きはコピーライター。業務は、メールマガジンの執筆やエイプリルフールのウソ開発、iPhoneアプリの企画など。

しかし、私は業界未経験。右も左もわかりません。わらをも掴む気持ちで申し込んだのが、この講座でした。WebプランニングはCMプランニングに似ていると感じたからです。777 interactiveの福田敏也さんやPARTYの川村真司さんは元々はCMプランナーでした。そこからWeb業界に進出され、ご活躍されています。「CMを学べば、日常のさまざまな業務に活かせる」。そう思い、トップクリエイターから直々に学ぶ本講座に通うことを決めました。いざ通ってみると、15秒という短い時間にさまざまな工夫がされていることに驚きました。たとえば自宅のリビングで座っている女性のシーン。その足の甲にバンソウコウを貼るだけで、「ただの女性」から「都会で疲れた女性」にガラッと印象が変わったのです。細部を大切にすることが、その後の印象に影響を与える。日常の業務ではまったく考えていないことでした。受講をして、さまざまなことを意識しながら企画するようになりました。特に意識するようになったことは、企画をシンプルにすること。どんな長尺のCMもかならず一言であらわすことができます。講座で出された課題に取り組むときも、完成したら「一言で言えるか」を確認するようにしました。すると、企画が評価されるようになったのです。わずかですが、金の鉛筆も。ここで得た経験は、いまでも企画を考える私の根幹となっています。

講義を受けた方の感想

もちろん技術をすぐに真似することはできないのですが、どの仕事の話においても「まやかしはしない」「嘘はつかない」といった、どこまでもまっとうで誠実な態度がベースにあることがよくわかりました。それは企画作業のみならずスタッフやクライアントとの関わり方など仕事のあらゆる場で今からすぐにでも目指せる。目指さねばならぬ、と強く思いました。

映像制作会社 ディレクター

Webでハネるポイントが体系化されていて、取り入れやすいと感じました。原則というか、法則に近いテクニックを色々と見せていただけたので、仕事の中で試しながら掴んでいきたいと思います。

広告会社 コピーライター／プランナー

これから、WEBのCMを作っていくことも考えているので、情報を短い時間に整理し、優先度をつけて表現に昇華する。そのことの大事さがわかりました。また、情報を集めるのではなく、情緒を集める。その表現がわかりやすかったです。

映像制作会社 企画

普段はオリエンの情報を何となく整理して案を出しているものの、自分も納得していなかったことが多かったです。ただどう改善すればいいかは分からず、モヤモヤした気持ちがずっとあります。今回の講義ではきちんと商品から分析しアイデアを見出す考え方がとても勉強になりました。

ゲーム制作会社 クリエイティブ職

講座概要

●開講日程

2023年8月26日(土)開講。

以降、原則隔週土曜に開催。

開講日以降は、9月9日(土)、9月23日(土)、10月7日(土)、10月21日(土)、11月11日(土)、11月25日(土)です。
12月9日(土)を予備日といたします。

●講義時間 13:00～15:00

●受講定員 25名(先着順)

●受講対象 広告会社、制作会社のコピーライター、プランナー、ディレクター、プロデューサーなど。CMやWeb動画などの企画力を高めたい方すべてが対象です。

また、転職や転局対策で受講される方や事業会社にてCM企画の提案を受ける側の方も参加しています。

●講義回数 全7回

●実施形態 オンラインライブ配信にて実施。視聴方法は別途、参加者にご案内いたします。

●受講料金 90,900円(税込99,990円)※申込金10,000円(税込11,000円)を含みます。

◆お申し込み方法について

- ① Web 宣伝会議オンライン内の当講座のページより、購入手続きを進めてください。
- ② FAX お申込書に必要事項を記入いただき、03-3475-3033までお送りください。

◆お支払い方法について

- ① 企業派遣の場合 ご請求書を発行しますので、期日までにお振り込みください。
- ② 個人参加の場合
 - 1) 銀行振込 三菱UFJ銀行 青山支店 普通 1145602 までお振り込みください。
 - 2) クレジット決済 宣伝会議オンライン内で決済が可能です。
 - 3) 教育ローンによる分割払い 専用URLを発行しますので、そこから手続きください。

お申込みはWebから

またはこちらまでFAXにてお送りください

▶ 03-3475-3033



受講料 90,900円(税込99,990円)※申込金10,000円(税込11,000円)を含みます

CMプランニング講座 お申込者情報記載欄	会社情報	会社名	TEL		
		住所 〒			
	申込者様	氏名	所属部署	役職	生年月日 年 月 日
		Eメール			
	派遣責任者様	氏名	所属部署	役職	生年月日 年 月 日
		Eメール			
申込形態 ①企業申込(請求書を発行します) ②個人申込 銀行振込/クレジット/教育ローンによる分割					
宣伝会議からの情報 ①いる ②いない ③すでに届いている					

お振込み先 三菱UFJ銀行 青山支店 普通 1145602 口座名義:株式会社宣伝会議

※受講は受講者本人に限ります。他人に貸与・譲渡することはできません。尚、同一の講座を別々の方に受講いただくことは禁止としております。※お申込み後のキャンセルは原則承っておりません。※万一、受講前に受講予定の方の参加ができなくなってしまった場合は、事務局までお問合せください。同一講座の受講中において、参加者の途中変更はできません。※一旦納入された申込金・受講料は、受講前・受講途中にかかわらず、いかなる理由であっても払い戻しや次期への振り替えはできません。※天候不順によるアクシデントや講師の都合、受講者数が一定数を下回った場合等、諸事情により直前に開講日程が変更・中止となる場合がございます。その際、交通・宿泊費等の保証はできませんのでご了承ください。※弊社と発注者は互いに暴力団、及びその他の反社会的勢力に該当しないことを表明・確約します。方が一、上記に反していることが判明した場合には、直ちに無条件で本契約を解除します。※弊社と同様の教育講座を開催している企業、人材紹介業、受講生への営業・勧誘等を目的とする受講等につきましては、審査の上、お申し込みをお断りする場合がございます。また、お申し込みから審査までの間に、ご請求書類の発送など、決済処理の進行が行われる場合がございます。あらかじめご了承ください。※本申込書により弊宣伝会議が取得した個人情報を受講手続きや各種連絡、講座運営、ダイレクトメールなどの方法で出版物や講座、イベントのご案内等をお送りするために利用します。プライバシーポリシー(<https://www.sendenkaigi.com/privacy/>)をお読みいただき、同意の上、お申し込みください。

■お問合せ

株式会社宣伝会議 〒107-8550 東京都港区南青山3丁目11番13号

TEL:03-3475-3030 E-mail: info-educ@sendenkaigi.com www.sendenkaigi.com/class/

